

編集後記

特集

生活習慣病の受診を促す 保健指導

「受療行動促進モデルによる 保健指導プログラム」の成果

生活習慣病重症化予防には保健指導(受診勧奨)が有効
戦略研究の成果から 磯 博康

「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」の紹介
表志津子

重症化ハイリスク者に対する保健指導の効果検証研究
(J-HARP)「受療行動促進モデル」の評価と意義 野口 緑

【介入自治体からの実践報告】

佐渡市の取り組み 石井恭子

高槻市の取り組み 近藤康子

青森市の取り組み 中山満美子

PHOTO

大分県の取り組み うま塩プロジェクト 酒井愛弓

連載

時代が求める! 保健師記録の仕組みづくり 清水洋子ほか
鹿児島保健師ものがたり 地域包括ケア時代の保健師の役割を探る
八田冷子

事例で学ぶ:悩める妊婦の相談への対応 橋本栄里子ほか
ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

統括保健師の日々 千葉圭子

ニュースウォーク 白井正夫

●今回の特集を取り上げるにあたって、あるアニメ好きの友人のことを思い出しました。昔、彼にアニメのキャラクターで何が一番好きかと聞いたところ、ゲゲゲの鬼太郎の「ぬりかべ」と答えました。だいが意表を突いてきたなと思ったのですが、調べてみると実は結構愛すべきキャラで、「ぬりかべ」としかしゃべらないにもかかわらず妻子がいたり、身を挺して仲間を守ったり。ということで、どんな「壁」も「壁」のことをよく知れば意外とくみやすいものなのかもしれません(因果関係が苦しい編集後記ですすみません)。(長原)

●比喩的表現としての「壁」から私が真っ先に思い起すのは、「前進を阻むもの」という意味でした。今回の特集を読み進めるなかで、「壁」には、向こう側が見えないという問題も含まれるのだと再認識しました。●本特集では、「65歳の壁」に対して、壁の向こう側を知り、連携するための取り組みが紹介されています。制度や組織による「壁」はすぐに無くすることができないものかもしれませんが、かつて「ベルリンの壁」崩壊に見たように、人のつながりや力が、「壁」をなくするためには何よりも重要なのだと、思われました。(小林)

保健師ジャーナル 第73巻第10号 2017年10月10日発行(毎月1回10日発行)
発行:株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2017, Printed in Japan
1部定価:本体1,400円+税

2017年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版:本体14,280円+税, 冊子+電子版/個人:本体17,280円+税,
電子版/個人:本体14,280円+税

販売部:☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室:☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当:小林/長原/伊藤
Twitter http://www.twitter.com/hokenshiJ Facebook http://www.facebook.com/hokenshiJ

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。